

令和8年度岩手県立大学入学者選抜の変更点について

令和6年4月1日

1 四大

編入学（一般）

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前	変更後														
<p>1 出願資格</p> <p>次のいずれかに該当する者</p> <p>① 看護系短期大学を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者</p> <p>② 看護系専修学校専門課程を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者</p> <p>③ 高等学校等の専攻科において看護に関する学科を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者</p>	<p>1 出願資格</p> <p><u>次のすべてに該当する者</u></p> <p>① 次のいずれかに該当する者</p> <p><u>ア 看護系短期大学を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者</u></p> <p><u>イ 看護系専修学校専門課程を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者</u></p> <p><u>ウ 高等学校等の専攻科において看護に関する学科を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者</u></p> <p>② <u>英語に関して次のいずれかの条件を満たす者</u></p> <p><u>ア ①アに掲げる学校において、英語の科目を4単位以上修得していること。</u></p> <p><u>イ 実用英語技能検定2級以上の資格を有していること。</u></p> <p><u>ウ TOEIC など看護学部が認める検定試験を2024年4月以降に受検し、実用英語技能検定2級以上と同等の試験結果を得ていること。</u></p>														
<p>2 選抜方法</p> <p>学力検査及び面接によって行い、総合点の順位により判定します。</p>	<p>2 選抜方法</p> <p>学力検査（<u>看護学、但し英語の問題は含まない</u>）及び面接によって行い、総合点の順位により判定します。</p>														
<p>3 配点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>看護学</th> <th>英語</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>350</td> </tr> </tbody> </table>	看護学	英語	面接	合計	200	100	50	350	<p>3 配点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>看護学</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200</td> <td>50</td> <td><u>250</u></td> </tr> </tbody> </table>	看護学	面接	合計	200	50	<u>250</u>
看護学	英語	面接	合計												
200	100	50	350												
看護学	面接	合計													
200	50	<u>250</u>													

編入学（推薦）

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前	変更後														
<p>1 出願資格</p> <p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>① 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 岩手県内の看護系短期大学を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者</p> <p>イ 岩手県内の看護系専修学校専門課程を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者</p> <p>ウ 岩手県内の高等学校等の専攻科において看護に関する学科を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者</p> <p>② 志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>③ 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者</p>	<p>1 出願資格</p> <p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>① 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 岩手県内の看護系短期大学を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者</p> <p>イ 岩手県内の看護系専修学校専門課程を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者</p> <p>ウ 岩手県内の高等学校等の専攻科において看護に関する学科を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者</p> <p>② 志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>③ 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者</p> <p>④ <u>英語に関して次のいずれかの条件を満たす者</u></p> <p>ア <u>①アに掲げる学校において、英語の科目を4単位以上修得していること。</u></p> <p>イ <u>実用英語技能検定2級以上の資格を有していること。</u></p> <p>ウ <u>TOEIC など看護学部が認める検定試験を2024年4月以降に受検し、実用英語技能検定2級以上と同等の試験結果を得ていること。</u></p>														
<p>2 選抜方法</p> <p>学力検査及び面接によって行い、総合点の順位により判定します。</p>	<p>2 選抜方法</p> <p>学力検査（<u>看護学、但し英語の問題は含まない</u>）及び面接によって行い、総合点の順位により判定します。</p>														
<p>3 配点</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>看護学</th> <th>英語</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">350</td> </tr> </tbody> </table>	看護学	英語	面接	合計	200	100	50	350	<p>3 配点</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>看護学</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;"><u>250</u></td> </tr> </tbody> </table>	看護学	面接	合計	200	50	<u>250</u>
看護学	英語	面接	合計												
200	100	50	350												
看護学	面接	合計													
200	50	<u>250</u>													

編入学（助産師養成特別）

看護学部について、次のとおり変更します。

変更前	変更後
<p>1 出願資格</p> <p>次の A 又は B のいずれかに該当する者</p> <p>A 次のすべてに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 岩手県内の看護系専修学校専門課程を令和 8 年 3 月修了見込みの者、又は岩手県内の高等学校の専攻科において看護に関する学科を令和 8 年 3 月修了見込みの者 ② 助産師国家試験受験資格の取得を希望する者 ③ 卒業後、岩手県内において助産師として従事する強い意志を有する者 ④ 事前の単位認定調査において、既修得単位（修得見込みの単位も含む）と本学部の開設授業科目の内容、単位数及び時間数等を比較して単位認定を行った結果、2 年間で助産学科目すべての単位と学士（看護学）の取得に必要な単位の履修が可能と判断された者 ⑤ 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者 <p>B 次のすべてに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護系短期大学を卒業した者、看護系専修学校専門課程を修了した者、又は高等学校の専攻科において看護に関する学科を修了した者 ② 看護師国家資格を取得しており、かつ助産師国家試験受験資格の取得を希望する者 ③ 令和 7 年 4 月 1 日現在岩手県内に住所を有する又は在職する者 ④ 卒業後、岩手県内において助産師として従事する強い意志を有する者 ⑤ 事前の単位認定調査において、既修得単位と本学部の開設授業科目の内容、単位数及び時間数等を比較して単位認定を行った結果、2 年間で助産学科目すべての単位と学士（看護学）の取得に必要な単位の履修が可能と判断された者 ⑥ 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者 	<p>1 出願資格</p> <p>次の A 又は B のいずれかに該当する者</p> <p>A 次のすべてに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 岩手県内の看護系専修学校専門課程を令和 8 年 3 月修了見込みの者、又は岩手県内の高等学校の専攻科において看護に関する学科を令和 8 年 3 月修了見込みの者 ② 助産師国家試験受験資格の取得を希望する者 ③ 卒業後、岩手県内において助産師として従事する強い意志を有する者 ④ 事前の単位認定調査において、既修得単位（修得見込みの単位も含む）と本学部の開設授業科目の内容、単位数及び時間数等を比較して単位認定を行った結果、2 年間で助産学科目すべての単位と学士（看護学）の取得に必要な単位の履修が可能と判断された者 ⑤ 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者 ⑥ <u>英語に関して次のいずれかの条件を満たす者</u> <ul style="list-style-type: none"> ア <u>①に掲げる学校において、英語の科目を 4 単位以上修得していること。</u> イ <u>実用英語技能検定 2 級以上の資格を有していること。</u> ウ <u>TOEIC など看護学部が認める検定試験を 2024 年 4 月以降に受検し、実用英語技能検定 2 級以上と同等の試験結果を得ていること。</u> <p>B 次のすべてに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護系短期大学を卒業した者、看護系専修学校専門課程を修了した者、又は高等学校の専攻科において看護に関する学科を修了した者 ② 看護師国家資格を取得しており、かつ助産師国家試験受験資格の取得を希望する者 ③ 令和 7 年 4 月 1 日現在岩手県内に住所を有する又は在職する者 ④ 卒業後、岩手県内において助産師として従事する強い意志を有する者 ⑤ 事前の単位認定調査において、既修得単位と本学部の開設授業科目の内容、単位数及び時間数等を比較して単位認定を行った結果、2 年間で助産学科目すべての単位と学士（看護学）の取得に必要な単位の履修が可能と判断された者 ⑥ 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者 ⑦ <u>英語に関して次のいずれかの条件を満たす者</u> <ul style="list-style-type: none"> ア <u>①に掲げる学校において、英語の科目を 4 単位以上修得していること。</u> イ <u>実用英語技能検定 2 級以上の資格を有していること。</u>

2 選抜方法

学力検査及び面接によって行い、総合点の順位により判定します。

助産師養成特別選抜に係る学力検査「看護学」における配点の2分の1は、母性看護学とします。

3 配点

看護学	英語	面接	合計
200	100	50	350

ウ TOEIC など看護学部が認める検定試験を 2024 年 4 月以降に受検し、実用英語技能検定 2 級以上と同等の試験結果を得ていること。

2 選抜方法

学力検査（看護学、但し英語の問題は含まない）及び面接によって行い、総合点の順位により判定します。

助産師養成特別選抜に係る学力検査「看護学」における配点の2分の1は、母性看護学とします。

3 配点

看護学	面接	合計
200	50	<u>250</u>